

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 13 号)

2023年 2月 7日発行
 兵庫のみ研究所

海域西部において、大型珪藻のユーカンピアは確認されていますが、発生量は減少傾向にあります。しかしながら、減少傾向にあった小型珪藻の発生量は、ここにきて増加傾向となっています。窒素は、鋼管漁場で概ね $2 \mu\text{g-at/L}$ 台、新漁場で $2 \mu\text{g-at/L}$ 前後、二見～別府漁場は地先で $1 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ 台、沖筋で概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、高砂漁場以西では概ね $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の値となっています。

(水温) 漁場内平均 9.4°C 。ほぼ昨年及び平年並。(塩分) 平均 32.44psu 。前回 (32.48) とほぼ同値。

(珪藻) 海域西部では、大型珪藻のユーカンピアは確認されたが、発生量は前回 (1/30・2/3) 調査より減少傾向にある。また、小型珪藻のキートセロス、スケルトネマが確認されており、発生量は少ないものの、前回調査と比較してやや増加傾向にある。海域東部では、栄養塩を消費する珪藻類はわずかに確認される程度であった。各海域のユーカンピア発生量 (海水 1ml あたり) は、林崎漁場で $0 \sim 2$ 細胞 (前回値: $0 \sim 1$ 細胞)、魚住～二見漁場で $0 \sim 4$ 細胞 (前回値: $0 \sim 5$ 細胞)、別府～高砂漁場で $40 \sim 90$ 細胞 (前回値: $25 \sim 100$ 細胞)、伊保・白浜漁場で $90 \sim 220$ 細胞 (前回値: $150 \sim 300$ 細胞) であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.5	9.4	9.5	9.5
窒素	2.8	2.2	2.9	1.1
リン	0.44	0.42	0.35	0.33

(2/3)

(2/3)

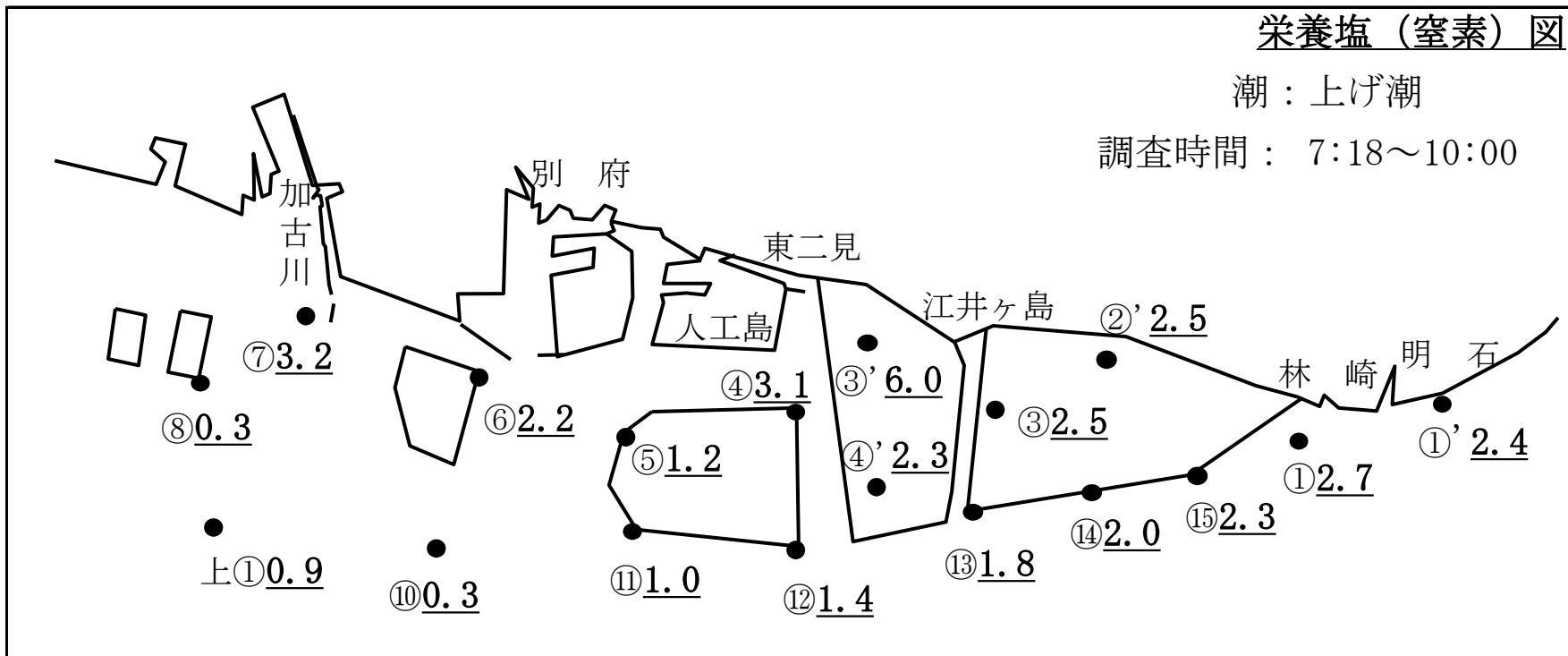
西播地先					
伊保 地	水温	9.0°C	伊保 沖	水温	8.9°C
	窒素	0.4		窒素	0.2
	リン	0.32		リン	0.33
白浜 地	水温	9.0°C	白浜 沖	水温	8.5°C
	窒素	0.9		窒素	1.2
	リン	0.35		リン	0.32

2023年 2月 7日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:18～10:00



水温図

